



ながの

学校だより 2026

なかよく かがやき のびゆく子

〒233-0012 横浜市港南区上永谷 2-21-10
URL: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nagano/>
Mail: ky-e-nagano@city.yokohama.lg.jp

令和8年5月29日

6月号

横浜市立永野小学校

校長 藤田 学

TEL 045-843-8556
FAX 045-842-9143

永野小

「それ本当にいじめなの？」～相手に聞いてみよう～

校長 藤田 学

6月1日は「人権擁護委員の日」です。今回は、人権やいじめについて皆様と一緒に考えたいと思います。

子どもたちの相談の多くは、「仲間外れ」や「無視」といったいじめに関するものです。本校は今年度、横浜市の人権教育実践推進校として取り組みを進めています。

以前、担任していた学級でアンケートを取ったところ、「いじめられたことがある」子どもが75%、「いじめたことがある」子どもは25%でした。同じ学級でこの差が生まれるのはなぜでしょうか。子どもたちと話し合う中で見えてきたのは、「自分はいじめているつもりがなくても、相手にはそう受け取られていることがある」ということでした。

例えば、挨拶を無視されたと感じたことがきっかけで関係が悪くなる場合がありますが、実は聞こえていなかったかもしれません。また、我慢を重ねた子が思わず手を出してしまうことや、遊びの中での行動がけがにつながることもあります。こうした出来事は、一方だけを責めて解決できるものではありません。大切なのは、トラブルが大きくなる前の対応です。

「どうしたの？」と声をかけること、
「それは嫌だよ」と気持ちを伝えること、
「ごめんね、そんなつもりはなかった」と素直に話すこと。

このようなやり取りができれば、多くの問題は大きくなりません。そのためには、普段から自分の気持ちを言葉で伝え、相手の話を受け止める経験が必要です。

また、思い込みで相手を判断しないことも大切です。

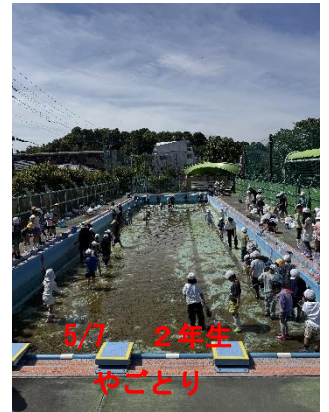
人権はすべての人にあります。いじめられてよい子どもは一人もいません。

学校ではアンケートや相談体制を整え、子どもたちのSOSに対応していますが、人と人との関わりの中でトラブルが起こること自体を完全になくすことはできません。

だからこそ大切なのは「話し合い」です。相手を責めるためではなく、「仲よく生活するために話し合う」ことの大切さを、これからも子どもたちに伝えていきたいと考えています。



5/11 3年生 音楽朝会



5/7 2年生 やごとり



6年生 国会見学（模擬体験）
5/11



教職員の安全研修心肺蘇生&AED 5/21